

## (地域情報の発信の強化－４)

### 双方向告知通信システムを活用した地域情報の動画配信サービス (熊本県阿蘇市)

#### 〔概要〕

阿蘇市には、地場産業の振興、人材育成、雇用創出を図る施設「阿蘇テレワークセンター」があり、地域情報の発信を行ない魅力あるまちづくりに役立っている。光ブロードバンドネットワークを整備し、動画も送れる告知通信システム「知らせますケン」を導入し、市民向けに「市役所からのお知らせ」の連絡と共に、地域のニュース等の動画を配信している。

#### 〔コラム〕

双方向告知通信システム『知らせますケン』を利用し、市民向けに「市役所からの一般的なお知らせ」を配信すると共に、阿蘇テレワークセンターが有するインターネットテレビ放送局「WEB-TV アソ」が製作する地域情報番組の一部や、市長のインタビュー、地元で働くフレッシュマン等の動画を市民に配信しています。

配信された動画のタイトルが画面に表示され、そこをタッチすると番組を見ることができるので、高齢者にも使いやすいシステムです。今まではパソコンでしか見ることができなかった番組を各戸の告知端末に配信することで、より多くの市民にニュース、イベント、観光情報等の地域情報を届けられるようになりました。

また、告知端末を使って福祉に関する様々な情報提供を行う web ページ、「阿蘇あんしん福祉ネット」を作って端末から見られるようにしています。安否の確認、そうだん室、ふくしと健康等の六つのチャンネルがあり、好きなものが見られます。チャンネル毎に担当窓口へワンタッチでつながるテレビ電話ボタン付きで、高齢者の方のあんしんホットラインとなっています。

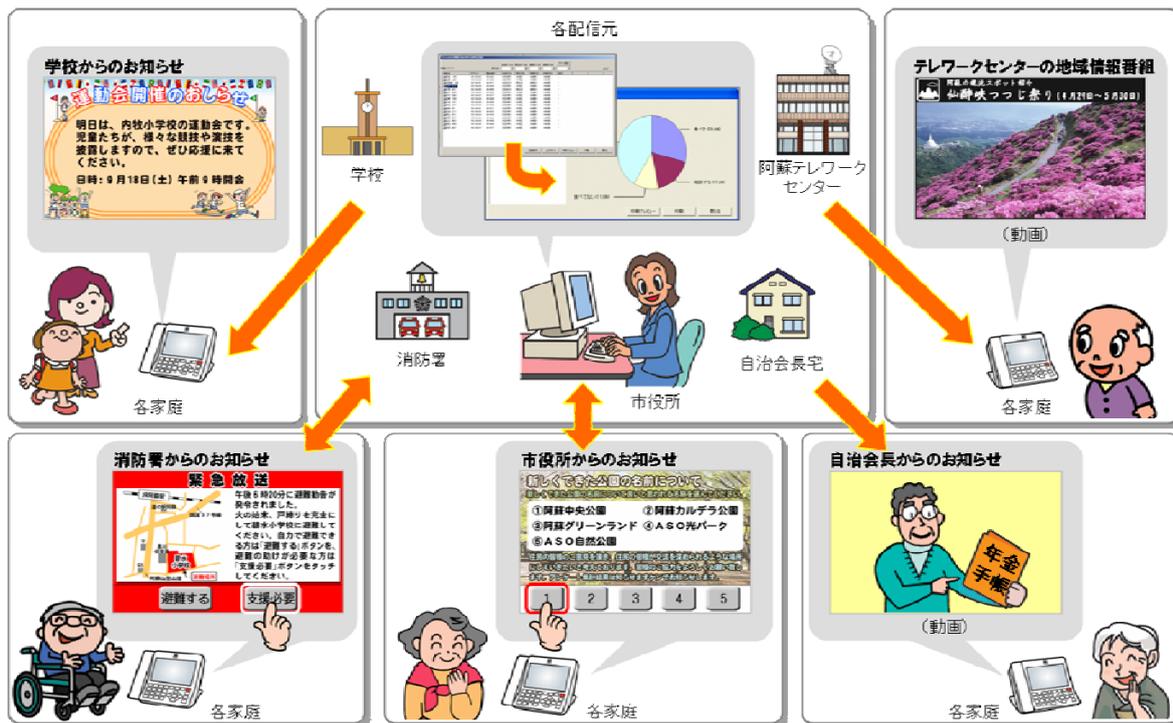


図 1. 阿蘇市お知らせ配信イメージ

The screenshot shows the '阿蘇あんしん福祉ネット' (Asahi Anshin Welfare Net) website. It features a grid of service buttons under the heading '情報提供: 阿蘇市/阿蘇TWC あんしんホットライン'. The services include:
 

- 安否の確認** (Check on well-being): 'お元気ですか?' (Are you well?), staffed by 尾形サポーター (Ogata Supporter).
- そうだん室** (Soudan Room): 'なんでもそうだん室' (Whatever Soudan Room), staffed by 立花サポーター (Tachibana Supporter).
- 動画ばんぐみ** (Video Program): 'みんなのミニテレビ' (Everyone's Mini TV), staffed by 江藤サポーター (Egami Supporter).
- アンケート** (Survey): 'かんたんアンケート' (Easy Survey), supervised by 中嶋サポーター (Nakashima Supporter).
- ふくしと健康** (Welfare and Health): 'すこやかだより' (Healthy Newsletter), supervised by 中尾雅信 先生 (Nakao Masanobu Sensei).
- 避難ばしょ** (Evacuation Shelter): 'もしもの避難情報' (Emergency Evacuation Information), staffed by 上村サポーター (Uemura Supporter).

図 2. 阿蘇あんしん福祉ネット画面

(問い合わせ先)  
 株式会社アイ・コミュニケーション  
 e-mail : shinchi@i-communication.co.jp